

製品安全データシート

製造者情報	会社名	サンハヤト株式会社		
	住所	東京都豊島区南大塚	3-40-1	
	担当部門	研究開発本部		
	電話番号	03-3984-7791	FAX番号	03-3971-0535
			作成日	2005年 2月17日
整理番号:	SG043224		改訂日	2007年 1月22日 Rev 1.02

製品名(化学名、商品名等) **特殊クリームハンダ〔鉛フリータイプ〕 (SMX-B05)**

物質の特性

単一製品・混合物の区分:混合物

化学名	錫	銀	銅	フラックス
化学式	Sn	Ag	Cu	—
含有量(wt%)	84.9~88.8	2.8	0.3~0.4	8~12
官報公示整理番号	—	—	—	—
C A S N o .	7440-31-5	7440-22-4	7440-50-8	—
E I N E C S	—	—	—	—
輸出統計品目番号	—	—	—	—
I M D G	—	—	—	—
国連分類	—	—	—	—
国連番号	1170	—	—	—
PRTR法	該当の有無	非該当	該当	非該当
	種類と番号	—	第一種指定化学物質	—
労働安全衛生法	該当の有無	非該当	非該当	該当
	種類と番号	—	—	危険物:引火性

危険有害性の分類

分類の名称:	不燃性固体
危険性:	非腐食性、引火点のない固体であるが、過熱により発生するフラックス分解ガスは有害なため部屋の換気を充分に行う。
有害性:	ハンダ付け時に発生するガスを吸入すると粘膜への刺激、めまい、感覚鈍麻、頭痛などを起こす。
環境影響:	オゾン層への影響なし、地球温暖化への影響は極小(フラックス中の溶剤)。

応急措置

目に入った時:	清浄な流水で最低15分以上洗眼した後、直ちに眼科医の診察を受ける。
皮膚に付着した場合:	汚染した衣服は速やかに脱ぐ。製品に触れた部分を多量の水及び石鹼で洗い流す。
吸引した場合:	患者を直ちに、新鮮な空気のある場所に移し安静に努め、速やかに医師の診察を受ける。呼吸が停止している場合には人工呼吸を行い、呼吸困難な場合には酸素吸入を行う。
飲み込んだ場合:	無理に吐かせないで、直ちに医師の診察を受ける。

火災時の措置

- 消火方法:** 本製品は通常的环境下では不燃性で着火しないが、容器の周辺に火災が発生した場合は、速やかに安全な場所へ移動させる。移動不可能な場合には周辺に散水して冷却し延焼を防ぐ。過熱によりフラックスの分解生成した有毒ガスを吸入しないように注意する。
- 消火剤:** 本物質は不燃性なので、周辺の火災に対して適切な消火剤(ABC消火剤・泡消火剤・砂等)を選定し、使用する。

漏出時の措置

ヘラ等をかきとり、別の容器に移す。溶解している場合は、安易に注水すると危険です。その場合は、乾燥した砂で壁を作り、流出を防止した後、温度が下がってから容器に移してください。

取扱いおよび保管上の注意

- 取扱い:** できるだけフラックスの分解ガスの吸入を防ぎ、目、粘膜、皮膚との接触はさける。必要に応じて適切な保護具を着用し換気を充分にする。室内での取扱いの場合は適切な換気を行い取扱い後は手洗い、洗眼を充分に行う。容器の取扱いはていねいに行う。
- 保管:** 保管場所は、換気を充分にし、温度、湿度、遮光に注意し冷暗所に保管する。

暴露防止措置

- 管理濃度:** 情報なし
- 許容濃度:** 日本産業衛生学会 錫:2.0mg/m³ 銀:0.1mg/m³
- 設備対策:** 屋内作業場で使用の場合は、局所排気装置を設置する。取扱い場所の近くには安全シャワー、手洗い、洗眼設備を設け、その位置を明確に表示する。
- 防護具:** 必要に応じ、有機ガス用防毒マスク、空気呼吸器、保護眼鏡、保護手袋等を使用する。

物理・化学的性質

- 外 観 等 :** 灰色ペースト状
- 融 点 :** 216~220℃
- 水 溶 解 性 :** 溶解性なし

危険性情報(安定性・反応性)

- 引火点:** なし
- 融点:** なし
- 水溶解性:** なし
- 発火性(自然発火性、水との反応性):** なし
- 自己反応性・爆発性:** なし
- 粉塵爆発性:** 過熱するとフラックスの分解ガスが発生する。
- 安定性・反応性:** なし
- 腐食性:** なし
- その他:** なし

有害性情報(人についての症例、疫学的情報を含む)

皮膚腐食性:	皮膚を侵すことはない。
刺激性(皮膚・目):	過熱時の発生ガスによる影響は少ない
感作性:	情報はありません
生殖毒性:	情報はありません
催奇形性:	情報はありません

環境情報

分解性:	生分解性なし
蓄積性:	情報はありません
魚毒性:	情報はありません
オゾン破壊係数:	0
地球温暖化計数:	微少

廃棄上の注意

銀含有金属のため、一般廃棄物と区別をして廃棄する必要があります。
各自治体等の条令、規則等に従って処理します。

輸送上の注意

容器が破損しないようにする。
直射日光を避けます。

適用法令

消 防 法 :	非該当
P R T R 法 :	第一種指定化学物質含有
労働安全衛生法 :	可燃性のフラックスを含有
有機溶剤中毒予防規則 :	非該当
危険物船舶輸送および貯蔵規則 :	非該当(不燃性固体)
航 空 法 :	非該当
輸 出 貿 易 管 理 令 :	非該当

記載内容は、現時点で入手できる資料、データに基づいて作成しており、新しい知見により改定されることがあります。

また、注意事項は、通常の実施を前提としたものであって、特殊な取扱いの場合は用途、用法に適した安全対策を実施のうえ、ご利用ください。

記載内容は情報提供であって、保障するものではありません。